

総合的な学習の時間「熊谷改革を提言しよう」（第2学年）概要

単元名 ^{みしり} 未知タイム 「熊谷改革を提言しよう」

単元の目標

- ・熊谷市の発展のために政策を構想することを通して、私たちが住む熊谷市の魅力と課題を理解し、多面的により良い熊谷市の在り方について考えるとともに、自らの生活や行動に活かすことが出来るようにする。

指導と評価の計画（24時間扱い）

時	・主な学習活動	○学習内容	・他教科とのかかわり
1~8	<ul style="list-style-type: none"> ・熊谷市の現在の政策を調べる ・情報を分析し、政策の成果と課題点を考える 	○熊谷の政策を知ろう	社会科「地域の在り方」 国語科「観点を明確にして伝える」
9~24 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ・熊谷市の政策の課題を整理する ・他市町村と政策を比較し、情報を集める ・熊谷をよりよくする新たな政策を考える ・市長訪問会を実施し、提言する 	○熊谷市議員として、提言をしよう	社会科「地域の在り方」 国語科「説得力のある提案をする」

本時のねらい

- ・聞き手にわかりやすく伝えるために、図表やグラフを用いたり、意見と根拠を分けて話したりすることができる。
(思考力・判断力・表現力等)
- ・熊谷市の魅力と課題を多面的・多角的に捉え、今後の生活に結び付けようとしている。
(学びに向かう力・人間性等)

本時の流れ

学習活動	学習内容
<p>本時のめあて</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">より良い熊谷市を実現するための政策を提言しよう。</p> <p>1 各ブースでグループごとに代表者が政策提言を行う。 (1人3分程度)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> グループ ○環境 ○スポーツ・教育 ○健康 ○観光 ○安全 ○産業 </p> <p>2 1・2年生の代表者が「未知タイム」で学んだことを発表する。 1年生「熊谷市の良さをPRする。」 『熊谷うちわ祭り』 『熊谷次郎直実』 2年生…「熊谷市をより良くする政策を提言する。」 『より良い子育てのための自然環境・公園等の整備』 『火災訓練・地震訓練・水害訓練の実施』 『生活環境の整ったまちの実現のための清掃活動の実施』 『アプリを利用したウォーキングキャンペーンの実施』</p> <p>4 ゲストティーチャーの話聞く。</p> <p>5 これまでの取り組みと本時の活動を振り返る。</p>	<p>○より良い熊谷市にするための政策や考え方</p> <p>○わかりやすく伝える提案の方法</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 中2⑩ 根拠の適切さ 論理の展開 中2⑪ 表現の工夫 </p>